

北日本ナチュラリスト同好会

「人の手によって植えられた樹木について考える」

(ぶらり呉羽山公園・北代緑地公園の観察会案内)

呉羽山公園(都市緑化植物園)は現在造成中ですが、呉羽山の県立図書館に隣接する約10haの都市公園です。都市公園としては珍しく既存の樹木が保全・活用されているせいか、下見の段階で約100種類の樹木がありました。既設の樹木と公園化された樹木の両方が観察できます。一方、北代緑地は廃棄物最終処理場を埋め立てられた後、樹木は完全に人に手によって植えられ、今は市民の憩いの場として利用されています。



ニワウルシの
力強い芽吹き

今回は、前回同様「植樹された樹木とその環境の関連」を皆さんと一緒に学びます。樹種も多いので一部樹種樹木鑑定も実施します。安全便利な都市公園を歩きますので、プラタモリの気分で参加してください。途中参加、途中帰宅もOKです。会員外の方の参加OKです。また、8月4日(土)の座学もあわせて参加お待ちしております。

＝記＝

実施日時；平成30年5月26日(土)9:30～14:00頃

集合時刻；9時(小雨決行)

参加費；

300円(会員)、400円(非会員)

集合場所；

富山市呉羽山公園駐車場

(県立図書館の北隣り、谷野呉山病院バス停の呉羽山側)

持ち物；雨具(かさ可)、弁当

中食は、北代緑地に移動場所で

図鑑、カメラ、双眼鏡等

担当者；佐伯(樹木医) Tel.090-6180-9770

田島
山形

